

**バカになって徹底的に実行してみなければ、けっしてわからない。
頭の中だけでわかったつもりで素通りしてしまう。**

「発想法」まえがきより(川喜田二郎)

**技法というのは確かに効果はありますが、これも“分かる人”には分かるので、分からない人はいつまで経っても上達しません。
アタマのクセというのはスポーツと同じで、“やってみて”要領を覚えなければ直らないのです。**

「バカになってやってみる」ことが大切。

「発想法のすべて」P153より(中山正和)

**仮に自分が死んでも、自分の残した記録はけっして意味を間違えずに
他人に活用できるという精神でやるべき(P43)**

10年後、20年後でも使える資料(P100)

「発想法」より(川喜田二郎)